

議会報告会結果報告書

(2班)

開催日時	平成26年4月21日(火)午後7時00分～8時30分		
開催場所	宝分館		
出席議員	代表者 木村 寿太郎	報告者 荒木 春吉	記録者 太田 芳彦
	川越 孝男	高橋 勝文	阿部 清
欠席議員	なし		
参加者数	14名		

1 議会からの報告事項

報告者から、3月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成26年度各会計の予算について、②一般質問でとりあげられた全市的な課題についても報告しました。

2 報告に対する主な質疑

参加者：日曜議会、夜の議会の開催はないのか。

議員：傍聴し易いようにとのことから検討もされたが、議員は特に問題がないのですが、行政側は残業手当や休日手当などでお金がかかるし、インターネットも配信されており、他市の状況を聞いても最初は傍聴者も多いが年々少なくなっている報告もあることから、是非、インターネットをご覧いただきたい。

参加者：請願についてお聞きしたい。①提案元はどこか②3件すべて不採択になったがどうしてか。

議員：①提案に関する関係者です。②請願3件について、それぞれの議員が賛成、反対の意見を述べた。

参加者：介護に関してお聞きしたい。介護認定はしていただいたが入所先が見つからず苦慮しているが施設の紹介はしてもらえないのか。

議員：施設の空き状態によって順番待ちになっている。

議員：介護に関しては質問が多くある。後期高齢に関する予算が県で1,500億円と大きなウェートを占めており、なんとか特老も充実していけば良いのですが、一方では、家族が見るべきといった考えもありなかなか難しい状況です。

参加者：防犯灯のLED化は5年で完成と聞いているが、宝地区38基の内30基残っているが、電柱が有るところには早期に交換をお願いしたい。

議員：本市には防犯灯が約3千基あり優先順位をつけ対応し3年で完了する予定です。ただ、LEDは15,000円～20,000円と設備が高いが寿命が約10年で

すので当地区でも頭に入れておいた方が良いでしょう。

参加者：保育所の件、2歳児で今年、地元西根に入所したが昨年はかなわなかった。同地区にしながら、近所でもそう言う事実があったと聞いているがどうなっているのか。

議員：定員があり、希望者が多ければなかなか希望通りにならないこともあります。

参加者：事情は分かるが同地区の人は入所できるようにしてほしい。昔は西根の人は西根が当たり前だった。

議員：地区によって偏りがあり、多い地区はそう言う事実がある。現状を見据えていただき、地域の出生率にバラツキもあり、やむを得ないところもあると思います。

参加者：5歳児は優先的に入所できると言われたが本当なのか。

議員：実態は皆様の希望を伺って、要望にできるだけ応じるため当局は苦勞している。また、民間の保育園もあることからその辺のバランスも考えている。

参加者：防災無線、今年中とあるがテスト放送はするのか。

議員：テスト放送は行います。聴こえない所があれば、設置補充も検討するそうです。

参加者：議第21号（寒河江市低開発地域工業開発地区固定資産税課税免除条例等の廃止）はどう言う解釈か。

議員：工業団地のことで、固定資産税の課税免除期間が終了することに伴い、条例を廃止しようとするものです。

参加者：工業団地に大きなパネル工場が来るとの話があったが、現在もオファーはあるのか。

議員：契約に至りませんでした。第4次拡張地には、現在3社が決まった状況です。

3 行政に対する要望、提言等

参加者：道路の件、市道八鍬日田線3年前に東側の側溝整備していただいたが、引き続き西の方へ、延長予定の工事が進んでいない、危険なので早期着工願いたい。

議員：持ち帰って当局に伝えます。

特記事項：市道八鍬日田線の側溝整備は、平成24年度から県道皿沼河北線交差点からキタ美容室前までの日田地内の側溝を整備し、平成26年度はキタ美容室から東方面南側の整備を実施しているところであり、宝地内の整備は、日田地内の整備完了以降となるとのことでした。

議会報告会結果報告書

(3班)

開催日時	平成26年4月21日(月)午後7時00分～8時30分		
開催場所	若葉町分館		
出席議員	代表者 那須 稔	報告者 國井 輝明	記録者 遠藤智与子
	工藤 吉雄	杉沼 孝司	
欠席議員	佐藤 良一		
参加者数	19名		

1 議会からの報告事項

報告者から、3月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、平成26年度各会計の予算について報告し最後に今議会改革検討委員会で検討している、議員定数と報酬について参加者からの意見を求めました。

2 報告に対する主な質疑

なし

3 議会に対する意見・要望

参加者：放射能について議会でとりあげてもらったが、全体の意見を聞いてからしてもらいたかった。

議員：わかりました。

参加者：議員定数と報酬については、議会で決めるべきと思う。

4 行政に対する要望、提言等

参加者：山西米沢線の幅が20mとのことだが、街路樹はあるのか。あるとすれば危険ではないのか。

議員：交通安全に支障のないよう当局につたえます。

特記事項：歩道が5mあるので、街路樹があっても4mの確保ができるので大丈夫と思いますとの回答でした。

参加者：高瀬大橋のところは、交通量が多く陵南中の通学路になっているのに歩道がなく危ない。信号機が心理的に微妙な働きを与え、早くわたりたいという思いから左側通行になりやすい。現在の歩道の設置も一貫性がなくちぐはぐに感じる。新たな歩道を作って欲しい。また街路樹に隠れて信号が見えないので、危険を回避して欲しい。

議員：歩道整備は今年度中にする予定です。

参加者：市道幸田町2号線交差点付近の側溝の蓋の腐食を早急になおしてほしい。
グラウンドワークでもしてもらえないかと言われたがボランティアでは無理と思う。

議員：ご要望として市にお伝えいたします。

特記事項：要望書が出ているので、取り組んでいく予定ですとの回答でした。

参加者：幸田公園前広場、雨が降ると浸透していかない。また市道元町若葉町1号線と若葉町3号線との交差点から東へ30m付近の用水路の底に穴が開いていて、雨水が流れていかないの、ぬからないような対応をお願いしたい。

議員：ご要望として市にお伝えいたします。

参加者：線路下若葉町U字溝の泥上げは春にしていたが、自分たちの手では負えなくなってきたので何とかして欲しい。

議員：ご要望として市にお伝えいたします。

参加者：また、銀杏の木の花への水かけは、自腹で町民が水道水を使ってしている。無料の水を使いたいが側溝に水がきていないので考えて欲しい。

議員：ご要望として市にお伝えいたします。

参加者：寒河江の”ぎぼうし”を植えればどんどん増えていくと思うが数がないと言われた。なんとかならないか。

議員：ご要望として市にお伝えいたします。

参加者：紅秀峰の里寒河江を全国的にPRしてもらいたい。また、慈恩寺ハスをもっと生かして発信して欲しい。

議員：ゆめタネ@sがえは、30万人の入場者がおり、ツール・ド・さくらんぼも応募がすぐに満杯になった。こうしたイベントを通じPRしております。慈恩寺も夏には国指定史跡に決まるのではないかと思うが、ハスのPRなども当局につなげていきたいと思えます。

また、国指定史跡決定後の基本計画、悠久の里づくりを3、4年くらいでしようとしているところでもあります。

参加者：探さないとわからないものではなく、棚田みたいなものの方がいいのではないか。大きな夢をもって大々的にして欲しい。

参加者：寒河江のさくらんぼマラソンについて。応援してくれる人やボランティアをどれだけ集められるかにかかっていると思う。人のいない所を走っても面白くない。人の集まりやすいコースなども考えて欲しい。

議員：ご要望として市にお伝えいたします。

参加者：ふるさと公園を毎日利用しているが野焼きの匂いがし、煙が町の方に流れているのが実態。お互い気をつけるべきと思う。

議員：そうですね。お互い気をつけたいものと思えます。

議会報告会結果報告書

(1 班)

開催日時	平成 26 年 4 月 22 日 (火) 午後 7 時 00 分～8 時 30 分		
開催場所	石持町公民館		
出席議員	代表者 内藤 明	報告者 辻 登代子	記録者 後藤 健一郎
	鴨田 俊廣	新宮 征一	沖津 一博
欠席議員	なし		
参加者数	7 名		

1 議会からの報告事項

報告者から、3 月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成 25 年度の補正予算について、②平成 26 年度の予算について、③議員提案の 2 条例について、④議会改革検討委員会での審議事項（議員報酬と定数）についてでした。

2 報告に対する主な質疑

参加者：防災行政無線は、このあたりだとどこに設置されるのか。また市内をカバーできるのか。聞こえないところは出ないのか。

議員：現在消防ポンプ小屋に設置されている消防ポールや公民館等を使用する予定です。テストを行うようですが、雨などの気象条件で聞こえない場合もありますので、全町会長さんへ室内受信機を設置すると聞いております。

参加者：さがえ産のお酒で乾杯を推進する条例は非常に面白く有意義であると思う。ただ、市民にはなかなか浸透しないので、具体的に見えるようにする取り組みなどはないのか。

議員：このいわゆる乾杯条例は予算などを伴わないものなので、市として PR を大々的に行うという事はないと思いますが、酒造元さん達が中心となり、今後 PR なり取り組みなどを行っていくと聞いております。

参加者：市立病院に夫を見てもらったが病気（前立腺がん？）が発見できなかった。もっといい先生がいれば病院には行きたいと思うが……。また、なぜ市立病院は赤字になるのか。

議員：専門外となると市立病院でもなかなか対応できないという問題がある。また赤字については、例えば一般病床は 26, 300 人、療養病床は 10, 220 人、外来を 56, 120 人と当初目標を立てていた。この数字よりも今回はだいぶ下回ったので、経費が上回り赤字となって一般会計から追加補正する事になりました。

3 議会に対する意見・要望

参加者：議員報酬と定数を聞いたが、自分達の事は自分達で決めてもらって良いと思う。今日詳しい数字を聞いただけでもよかった。

参加者：民間なら同じ「会社員」でも、儲かっている会社は給料が多くボーナスももらえ、儲かっていない会社は給料も少なくボーナスもない。高い給料をもらっている人から見れば安いと思うし、給料が少ない人から見れば高いと思う。単純に36万円が高いか安いかはわからない。

4 行政に対する要望、提言等

参加者：老人クラブとかの集まりになると「年金だけでは特別養護老人ホームには入れない」という話が必ず出て、今後どこに行けばいいのかと話になる。また待機している人も多いので足りてないのではとも思う。民間施設は最近寒河江にも多くできているようだが、高くて入れない。ぜひ年金に少し足すぐらいで入れるような施設を作って欲しい。

参加者：この地区は中心地に近いのだが、車に乗れない（高齢者）ので、なかなか不便。ぜひデマンドタクシーを使えるようになるか、循環バスのようなものが寒河江市にもあったらいい。

参加者：今回このように石持町公民館にたくさんの議員が来て説明してくれたのは大変ありがたい。ただ、参加者が残念な数。年間でスケジュールなどは決まっていると思うので、それを前もって掲載して欲しい。

議員：私達の任期である4年間で分館を全て廻るように計画されております。今回の議会報告会の開催場所として議会だよりには掲載しておりますが、もうすでに9月定例会後はどこに行くかとか、この先どこで開催するかは決まっておりますので、今後年間スケジュールの掲載等につきましては検討させて頂きたいと思っております。

議会報告会結果報告書

(3班)

開催日時	平成26年4月22日(火)午後7時00分～8時30分		
開催場所	道生分館		
出席議員	代表者 那須 稔	報告者 工藤 吉雄	記録者 杉沼 孝司
	司会者 國井 輝明	遠藤 智与子	
欠席議員	佐藤 良一		
参加者数	9名		

1 議会からの報告事項

報告者から、3月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、平成26年度各会計の予算について報告し、最後に今議会改革検討委員会で検討している、議員定数と報酬について参加者からの意見を求めました。

2 報告に対する質疑

参加者：フローラ・SAGAEが指定管理者になったが、管理料はいくらか、また指定管理にしなかった場合との差額はどれくらいあるのか。

議員：指定管理料、78,987千円・差額、約3,500千円となります。

参加者：フローラの地下を改装するようだが、改装料はいくらかかるのか。

議員：3,000千円となります。

参加者：フローラは将来市の重荷になるのではないかと、フローラを将来どうしていくか、議員としてどう考えているのか。

議員：議会報告会は議会で統一した意見を述べる場でありますので、議員個人としての考えは延べられません。

参加者：さがえの酒で乾杯を推進する条例のPR用ポスターを作って市内の小売店に掲示できないのか。

議員：この条例を推進する協議会で対応しております。

参加者：長岡山を花咲山として造っていくようだが、天然のつつじが山の西側に自生していると思う、天然つつじを増やすようにはできないのか。

議員：ご要望として市へお伝えいたします。

特記事項：使用できるものがあれば、今後検討してまいりますとの回答でした。

3 議会に対する意見・要望

参加者：議員定数を減らして報酬を上げて、議員は集中して専門的に仕事をしてほし

い。

4 行政に対する意見・要望

参加者：学童保育のない三泉と醍醐小学区の子童が減っていく中で、学童保育のある学区で受け入れてくれるのか、また、受け入れてくれる場合誰が送迎してくれるのか。

議員：各地区の学童保育運営協議会で対応しております。

参加者：ほなみ団地前の道路の陵東中方面への改良予定はないのか。

議員：ご要望として市へお伝えいたします。

参加者：道生地区の道路の除雪依頼について、市では朝7時になると電話に出ると言っているが、いくら電話をしても出なかった。

議員：市へ伝えておきます。

特記事項：一斉除雪の時だけ待機しておりますが、その他の日は通常勤務時間となりますとの回答でした。

議会報告会結果報告書

(1班)

開催日時	平成26年4月23日(水)午後7時00分～8時30分		
開催場所	松川公民館		
出席議員	代表者 内藤 明	報告者 辻 登代子	記録者 後藤 健一郎
	鴨田 俊廣	新宮 征一	沖津 一博
欠席議員	なし		
参加者数	11名		

1 議会からの報告事項

報告者から、3月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成25年度の補正予算について、②平成26年度の予算について、③議員提案の2条例について、④議会改革検討委員会での審議事項(議員報酬と定数)についてでした。

2 報告に対する主な質疑

参加者: デマンドタクシーはどのくらいの方が登録しているのか。またどんな人でも使え、登録できるのか。

議員: 現在運行実施している5地区の住民のうち、3割の方から登録して頂いています。また年配の方に限らず、お子さんでも誰でも利用できます。

参加者: 市立病院に母を連れて行ったが「手術しないのであれば連れて帰ってくれ、手術しても保障はできないが。」と言われた。また説明を聞く際にも非常に上から目線で不快になり、すぐ転院の手続きをした。いくら議員の方から勧められても二度と行きたいとは思わない(8年前の話)。

参加者: 私も市立病院に連れて行ったが、私も同様に不快な感じを受けた(昨年の話)。

議員: その先生が現在いるかどうかはわかりませんが、そういうマイナスのイメージは人から人へとどんどん広がり、現在の患者不足に繋がっている部分もあると思います。この件につきましては市立病院に伝えておきます。

3 議会に対する意見・要望

参加者: 議会報告会は数字がたくさん出てきてよくわからない部分もあり、ぜひ委員会毎に今抱えている問題とか今年度のテーマとか、しばって説明をして欲しい。

参加者: 議員の報酬は何となく高い気がするし、人数も何となく多いような気がする。

4 行政に対する要望、提言等

参加者：近所でU字溝設置の工事が行われた。それ自身は非常にありがたい事だが、事前に周辺へ説明がなかった。また現在まだ工事中なのだが、県道との落差が1 m ぐらいあって非常に危ないので、ガードレールの設置等も検討して欲しい。

議員：現場を確認し、担当課に伝えます。(後日伝えました)

参加者：外国からのお客さんをもっと寒河江に寄せるための施策はしてないのか。

議員：観光いちご園や長岡山でお会いしたので、台湾を初め韓国や中国などからも観光客が来て下さっているのは承知しております。しかし市独自でインバウンド観光振興をしているというのは記憶にないので、現在行ってはいないと思われます。ただ現在紅秀峰を台湾に持って行ったり、あるいは富裕層にはお米が売れるとも聞いておりますので、物を売るだけではなく、観光にも結びつけられれば良いと思います。

参加者：ぜひ台湾に限らず、外国からのお客さんをも呼び込む施策をして欲しい。

参加者：土砂災害危険区域という事で、以前柴橋地区公民館に呼び集められて行ってきた(危機管理室主催の説明会だと思われる)。その際に「増水すると自宅後ろから水があふれて困っている。JRの土管のせいかわからないが、一度来てくれないか」と言ったところ、見に来ると返事はもらったもののまだ来ていない。責任がどこにあるかは別として、まずは来てほしい。

議員：担当課に一度お伺いするよう伝えます。(後日伝えました)

参加者：寒河江市の人口増のためにも、ぜひ女性が働ける場所・企業の誘致を頑張ってください。

参加者：この地区には大江町との飛び地問題がある。これまでさまざま、長年にわたり取り組んできたがいっこうに解消されない。この問題を解決するためにも議員各位には1市4町の広域を考えた活動をしてもらい、1市4町の議員同士仲良く心の距離を近くしてほしい。

議員：要望として受けとめます。

議会報告会結果報告書

(2班)

開催日時	平成26年4月23日(水)午後7時00分～8時36分		
開催場所	八鍬分館		
出席議員	代表者 木村 寿太郎	報告者 阿部 清	記録者 荒木 春吉
	川越 孝男	高橋 勝文	太田 芳彦
欠席議員	なし		
参加者数	7名		

1 議会からの報告事項

代表者の挨拶と各議員の自己紹介の後、3月定例議会の報告があった。内容は平成26年度予算と一般質問についてであった。

2 報告に対する主な質疑

参加者： 請願不採択3案件の理由について。

議員： いずれも願意・妥当と判断した。

議員： 3案件には、信念・信条に基づいて反対した。

参加者： 人口減少の本市予測と対策について。

議員： 2040年の予想33,000人を切る予測です。

議員： 寒河江市に29名の婚活コーディネーターがおりお見合いを進めている。その中で委員会を立ち上げ、婚活パーティーを提供している。今回も、男性11人、女性7人参加し、3組のカップルが付き合い始めた。

議員： 市民の皆さんはどうしたいですか。

参加者： 議会だより12ページの須坂市報告分は分かりにくい。主語、述語、目的語を明確にして欲しい。関連資料の準備をお願いしたい。

議員： 貴重な意見であり、次回に活かして参りたい。

参加者： 山形ディスティネーション・キャンペーン(以下「DC」とは何か。そして慈恩寺の御開帳と関係すると聞き及んでいたが、経過と地域との連携等はどうなっているのか。

議員： DCとは、JR6社と、指定された自治体(山形県や各市町村)、地元の観光会社・宿泊及び飲食業社などが協働で実施する大型観光キャンペーンのことである。山形県は今まで5回の開催があり全国的に見ても回数は、ベスト3に入っている。慈恩寺は「国史跡指定」を申請中であり、7月頃には指定を受ける予定である。この指定を受けることにより、これからは、いろいろな発掘や研究、そして施設などに国から、多大な支援や補助を受けることが出来るようになり、本市に取りまして

も一大観光地として、全国規模の宣伝が出来るのかと期待をしているところです。その一環として、6月1日から7月21日までDCにあわせ22年ぶり20体の「秘仏公開」も行い、多数の誘客を目指しております。何事も、地域の伝統を継続していくには、地元の協力を仰がなければなりませんので、今後ご協力をよろしくお願い致します。

参加者：残念ながら他地域との連携には至っていない。

議員：地域の要望は地元協議後に提出するので対応方よろしく頼みます。

議会報告会結果報告書

(2班)

開催日時	平成26年4月24日(月)午後7時00分～8時45分		
開催場所	日和田分館		
出席議員	代表者 木村 寿太郎	報告者 太田 芳彦	記録者 阿部 清
	川越 孝男	高橋 勝文	荒木 春吉
欠席議員	なし		
参加者数	11名		

1 議会からの報告事項

報告者から3月定例会に於いて審議された内容についての報告。具体的には、①平成26年度各会計予算について②一般質問で取り上げられた全市的な課題について

2 報告に対する主な質疑

参加者：デマンドタクシーの会員登録は、予想通りなのか。

議員：1,900名ほどの登録会員です。地域によって差があり、想定より少ない状況です。

参加者：デマンドタクシーの止まる場所は。

議員：庭先から乗れます。

参加者：買い物も大丈夫か。

議員：大丈夫です。

参加者：急に頼めるのか。

議員：予約が必要です。若い人から、老人まで登録することが出来ます。午前に乗る人は、前日まで予約し、午後は当日10時まで受け付けます。片道300円で、病院や買い物も大丈夫です。帰りは予約をしておく必要があります。今日聞いた人は、全員登録してください。

参加者：介護を受けている人や老人しか乗れないと思っていた。

議員：公共交通の通っていない地域を救済する制度です。

参加者：行先はどこでもいいのか。

議員：寒河江の街中で、指定されている場所に止まります。

参加者：病院とか買い物しか駄目だというのは、デマンドタクシーですか。

議員：利用目的の制限があります。指定場所の付近図は、各家庭に配布してあります。

参加者：デマンドタクシーを利用出来る区域があるそうですが。

議員：寒河江街中の指定区間があり市内に限定されます。市外は利用できません。

参加者：用途は何でもいいのか。

議員：そうです。

参加者：議員に陳情などお願い出来るのか。町会長になってわかったが、町会長が地権者の了解などを得て要望することが出来るが、議員からの陳情は無くなったのか。

議員：議会として、請願、陳情は、憲法に基づいて受理しますし、他の機関に、請願、陳情も行っています。

参加者：5,000万円もの大金をかけて「ゆめタネ@さがえ」を開催しているが、何をするのか。

議員：前年度予算は5,500万円で運営しており、チェリークアパークに於いて、いろいろなイベントを行っており30万人の誘客がありました。

参加者：市立病院と河北病院の医療連携の話があったが、どういう目的か。

議員：公立病院は、医師不足などもあり経営が大変な状況です。地域医療の役割分担を含め、地域医療の健全化や経営の健全化に向けて取り組みをしています。

参加者：寒河江雇用拡大プロジェクトの中に都市計画道がある。雇用を拡大するために施行するように書いてあるが逆ではないのか。こういう道路は必要であるが雇用拡大はその後に付いてくるものではないのか。

議員：考え方としてはその通りです。山西米沢線は総工費14億1100万円位の工事になりますが、平成23年から始まり平成29年度に完成する予定です。

参加者：東日本大震災で寒河江市に避難している人は何人位いるのか。

議員：寒河江市に避難している方は平成26年4月1日現在で226名です。

参加者：生活用水路をごみが塞いでおり、梅雨になると増水する危険がある。他の地域はどうしているのか。

議員：町会長が、建設管理課に行って相談すると対応してくれます。地域の協力も必要になります。

参加者：寒河江市では、側溝汚泥の放射能問題はないのか。

議員：皿沼・若葉町地区でありました。側溝の泥上げをするときは、市に申込みとサンプルを取って検査してくれます。問題なければ泥上げ出来ます。8,000ベクレルを超えると、その地区に保管場所を作り保管しなければなりません。

参加者：醍醐小学校跡地に何か良い話は無いか。

議員：それはわかりません。地元の声を聞いて行政が対応して行くと思います。

参加者：懇談会でも話をしているが返事がさっぱりない。地元で何を言っても金がないので駄目だと思っている。このままでは、もったいないと思うが。

議員：地元で何かを考えて行動していく必要があると思います。

参加者：慈恩寺のイベントが結構行われる。昨年のも花火大会があり、駐車場係を任された。多くの車の利用が有り賑わったが、雪が少なく雨のため車が泥だらけになった。慈恩寺観光に利用しやすい整備をしてほしい。

議員：史跡指定委員会に参加している町会長などが、委員会の中で話をしていくことが必要です。

参加者：委員会の中で話をしている。花火大会の時は、お願いして除雪をしてもらったりしている。雪が踏み固まっていれば問題ないがイベントは冬だけではない。

議員：これからも、跡地利用について要望を出して行ってください。

参加者：地域も管理を頼まれ、町会長、衛生組合で年2回草刈りをしている。2万円もらっているが割に合わない。

参加者：議会だよりの3ページ。18名でそれぞれ会派を作って頑張っているようだが、全部反対している議員がいるが。

議員：4ページと合わせてご覧ください。全会一致の案件は記載されていません。賛成多数の案件に対しのみ個人ごと掲載していますので、全部反対ではありません。

参加者：ますます議員の仕事が鮮明になってくる訳ですね。

議員：議員が何をしているのか見えないところもありますので、わかりやすいように掲載しています。

参加者：3月に工事をして道路脇にグリーンラインが引かれました。目的は、子供たちが安全に通行してくださいというラインだと思います。行く時と帰りの道は逆になると考えていいのか。

議員：地域の方たちと協議をしてラインを引いていると思います。議員は回答できません。

参加者：グリーンベルトラインを引くのに、雪のある時期に工事をしている。金がかかるのをわかって工事をしている。夏場にやれば工事費が安くなると思う。工事をしているのか、除雪をしているのかわからない。

議員：他の地区と違ってスリップしない資材でグレードの高いものを使っている。

参加者：地域で相談しながらラインを引いているのであれば、他地区を運転して通る場合、同じ考えで運転出来ない。共通認識の中でラインを引くものではないのか。

議会報告会結果報告書

(1 班)

開催日時	平成26年4月24日(木)午後7時00分～8時30分		
開催場所	宮内公民館		
出席議員	代表者 内藤 明	報告者 辻 登代子	記録者 後藤 健一郎
	鴨田 俊廣	新宮 征一	沖津 一博
欠席議員	なし		
参加者数	15 名		

1 議会からの報告事項

報告者から、3月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成25年度の補正予算について、②平成26年度の予算について、③議員提案の2条例について、④議会改革検討委員会での審議事項(議員報酬と定数)についてでした。

2 報告に対する主な質疑

参加者：防災行政無線はこのあたりだとどこに設置されるのか。また聞こえないところは出ないのか。

議員：現在消防ポンプ小屋に設置されている消防ポールや公民館等を使用する予定です。この公民館横のポンプ小屋にポールがあるようなので、多分ここに設置されると思います。またテストをするようですが、気象条件で聞こえない事がありますので全町会長さんへ戸別受信機を配ると聞いております。

参加者：今年もツール・ド・さくらんぼが行われるようだが、今以上の大会となると日本自転車振興協会などから助成金をもらわないといけないと思う。しかしその協会から助成金をもらうには青年会議所が主催ではなく、市が主催でないと無理のようなので、市主催で今後検討してみてもどうか。

議員：助成金については担当課に伝えます。また昨年ツール・ド・さくらんぼに参加された方からは、沿道での応援やエイドステーションでのおもてなしが素晴らしかったと評価を受け、それが今年の人気になっていると聞いております。宮内地区は選手が走るコースなので沿道での応援もぜひお願いします。

参加者：地区でも何か考えたいと思います。

3 議会に対する意見・要望

参加者：市議会議員は会議だけではなく、例えば地区の小学校や中学校の入学式や卒業式、その他式典や行事などにも参加する事が仕事だと思いが、そういった行事に

一切出てこない議員がいる。それでも日頃議員活動を行っていると言えるのか。本当にやっているのか。やめさせるべきではないのか。

議員：選挙で当選したら、法律上どのような実態であれ議員報酬は払う事になっており、議員を辞めさせる事はできません。そのため、私どもでは山形県で初となる、報酬を休んでいる期間に応じて削減する条例を制定しました。

4 行政に対する要望、提言等

参加者：自主防災組織があるが、果たして火事が起きた場合何ができるだろうか。もちろん何かあったら半纏を着て出るが、万が一怪我をした場合というのはどうなるのか。また消防団との違いはどこにあるのか。

参加者：ポンプ小屋のシャッターが錆びついて動きづらい。ペンキを塗る回数とかメンテナンスの基準などはあるのか。また、これは修理をしないといけないと思うのだが、その際には市でやってもらえるのか。それとも補助をもらってこちらでやるのか。その場合の補助はどれぐらいか。

参加者：この地区は、すぐ川を挟んで西川町となっている。例えば対岸が火事の場合行かなくてはならないと思う。しかし寒河江市ではなくなるのでどうすればいいのか。応援区域というようなものはあるのか。また消防団などは越境して活動できるものなのか。正直ここなら、寒河江の方から来てもらうよりも西川の方から来てもらった方が早い。

議員：昨日議会報告会でおじゃました松川や木の沢といった飛び地がある地区は、まさに隣の家が寒河江市ではないという場所も多数あります。こちらと同じように越境と考えると、西村山郡の広域行政区域でやっている消防署は対応できますが、消防団や自主防災組織と考えると、私達でもわからない部分があります。この件を含め、防災関係については担当部署に確認して区長さんにお伝えします。

参加者：デマンドタクシーが運行されたが、この宮内地区は対象外となっている。でもデマンドタクシーは目の前を通って行く。うまく活用できないものか。

議員：ここは西川町とのバス路線があり、民業圧迫に繋がるので行うことができません。また地域協議会でも既存バス会社の方では受け入れられないと聞いておりますし、万が一「全ての路線で撤退します」と言われたとしたら、市で現行のバス路線全てを運行する事ができません。しかしながら循環バスを望む声などもあり、今後とも検討していくようです。

参加者：また寒河江川の水が濁ってきた。こんな事は長年ここに住んでいて初めて。漁業組合の役員をしているが、昨年魚を捕れなかったので会員（遊漁券購入者？）から今年度分のお金をもらうのが非常に厳しく、やめるという人も出てきている。電力会社とダム管理者が責任と原因を押しつけあっているような事も聞くので、市と県が入った連絡協議会でなんとか早く解決して欲しい。

議員：担当課に伝えます。

議会報告会結果報告書

(3班)

開催日時	平成26年4月28日(火)午後7時00分～8時30分		
開催場所	西浦分館		
出席議員	代表者 那須 稔	報告者 杉沼 孝司	記録者 工藤 吉雄
	國井 輝明	遠藤 智与子	
欠席議員	佐藤 良一		
参加者数	10名		

1 議会からの報告事項

報告者から、3月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、平成26年度各会計の予算について報告し、最後に今議会改革検討委員会で検討している、議員定数と報酬についてを報告し参加者からの意見を求めました。

2 報告に対する質疑

なし

3 議会に対する意見・要望

参加者：まず、この議会報告会案内をみればすべて平日夜になっているが、土、日夜も考えてみてはいかがと思う。このことを要望します。

議員：議会に持ちかえって検討します。

4 行政に対する意見・要望

参加者：雇用促進団地、市営西浦住宅が荒廃いちじるしく、スラム化している状況にある。防犯上にもよろしくないと思う。市当局の考えを伺いたい。

議員：市営住宅はどのような整備をするか、今年度計画を作るための準備をしています。雇用促進団地については他機関所有となっています。

参加者：雇用促進団地について所有は理解している。関係所に申し入れはできるのではないか。市営住宅は市所有。新規入居者の募集も停止している。今後の利用、環境はどのように考えているか。

議員：ただいま市営住宅全部に係る整備計画の策定中であります。

参加者：南部小学校ビオトープの利用活用について、児童が楽しく学習体験をしている姿を見て地区民の一人として嬉しく思っている。感謝しています。

議員：寒河江市環境基本条例を作っている。環境基本計画を作り地域環境も整備、施

策として遂行していく。ビオトープも地域環境の一つと考えます。

参加者：衛生問題について、2か月に一度側溝掃除を実施しているが昔工事をしたヒューム管の改良はできないか。私たちの手に負えない状況にある。特に市営住宅周辺の整備が必要です。西浦分館周辺になります。側溝の用排水路の別、所有管理の所在はどのようにありますか。

議員：町会で箇所を明確にして要望書を出すことをお勧めします。

参加者：3、4年前に図面に明示し建設管理課に要望書を出しておいたが何の返答もないのはどうしたものか。

議員：ご要望として市にお伝え致します。

特記事項：平成25年6月頃に町会長宛に連絡しているとのことでした。

参加者：さらに市営住宅の雑排水を下水道に連結する考えはないのか。悪臭がひどい。

議員：ご要望として市にお伝え致します。

特記事項：今年度にどのような整備をするか計画の策定中とのことでした。

参加者：市除雪の判断基準をどこでどのようになされているか教えてほしい。

議員：消防本部前において午前3時30分での積雪10cmで一斉除雪となっており、山間地はこの限りではありません。山間地は地域観測者による判断をお願いしています。県道、市道の除雪に段差をなくす等の打ち合わせを実施し、市民の安全を確保できるよう除雪体制を整えています。